

英語科 学習指導案

授業日時 平成30年9月11日(火) 第3校時
 授業学級 3年A組 男子20名 女子21名 計41名
 授業会場 3年A組(401)教室
 授業者
 指導教員

1 単元名 NEW HORIZON book3 Unit4 「To Our Future Generations」

2 主眼

英語版防災パンフレットをつくる場面で、松本市に住む外国人のインタビュー動画を視聴して彼らのニーズを聞き取ったり、既習文法や表現を活用したりすることを通して、地震時の行動とその理由について2文程度で書き、松本に住む外国人のための防災パンフレットを書き上げることができる。

3 本時の位置(全5時間扱い中 第5時)

<前時> TSUNAMI バイオリンはその後どんな活躍をしているか読み取った。

4 指導上の留意点

- 辞書と松本市の日本語版防災パンフレットを自由に参照できるようにしておき、パンフレットづくりに役立てることができるようにする。
- 作成するページの優先順位を板書することで、活動の見通しをもつことができるようにする。

5 展開

過程	学習活動【学習形態】	予想される生徒の反応や意識(◎)	教師の支援(・)と 評価	時間
導入	1 インタビュー動画を視聴し、外国人のニーズを理解する。 【全体】	◎アニーさんは地震が起きた時に何をするのか、どこに避難するかとか知っていた。 ◎タイラーさんはtop three things don't doを知りたいらしい。 ◎市役所は日本語の防災マップしか発行していないのか。	・インタビュー動画を提示し、内容確認問題を解くことで、外国人がどのような情報を求めているのか理解し、本時の活動に意欲をもつことができるようにする。 ・松本市では日本語版の防災マップしか発行していないことを知らせることで、英語版の防災パンフレットを作る理由や必要性を感じることができるようにする。	10
		Today's goal : 松本に住む外国人のための防災パンフレットをつくろう！		
	2 パンフレットにどんな情報を入れるのかを把握し、本時の活動の見通しをもつ。 【全体】	◎地震時の行動や避難場所について知っていた外国人がいると思う。 ◎地震時にやってはいけない行動を知りたいと思う。 ◎アルプちゃんの表紙が松本らしいね。 ◎前作った5か条と津波バイオリンについてのページがある。 ◎今日は地震時の行動についてのページをつくるみたいだ。	・「What is the problem for アニーさん？」や「what kind of information does he need?」と尋ねることで、本時作成するページを把握することができるようにする。 ・表紙や5か条、バイオリンの説明文が入った未完成パンフレットを配布することで、パンフレットの完成図を想像しながら活動に取り組むことができるようにする。	5

展 開	3 パンフレットをつくる。 【個人】	◎地震時の行動について書くのだな。 ◎ It is necessary to cover your head. Because many things fall down. ◎ It is important to put on shoes. Because it protects your foot. ◎ It is important to bring Bosai bag. Because it helps you. ◎ It is necessary to leave from high buildings. Because they fall down. ◎フリーのところは何を書こうかな。 ◎次は災害時にはいけない行動について書くよ。 ◎エレベーターを使っちゃいけない理由って何だろう。 ◎ Because you cannot go out from an elevator. ◎I want you to wear shoes to protect your foot. Because there are a lot of things on the floor. ◎次は防災バッグの中身について書くよ。辞書と日本語のパンフレットを参考にして書こう。 ◎次はフリーのページを書くよ。外国人に風水害への備えについて伝えたいな。	・松本市の防災マップや既習のワークシート、辞書を参考に、地震時の行動についてのページを書くよう指示することで、パンフレットに書くことが分かるようにする。 ・「高い建物から離れることが大切だって英語でなんて言えそう？」「災害時に車に乗ってほしくないって英語でなんて言えそう？」「Unit4 の表現で何か使えそうなもの無いかな？」「教科書を振り返ってみよう」と声をかけることで、Unit4 で扱った文法を用いて地震時の行動を書くことができるようにする。 ・地震時の行動をする理由も書くように指示することで、地震時の行動について各項目2文以上で書くことができるようにする。 評価 既習表現や日本語版防災マップ、辞書を用いて地震時の行動とその理由について2文程度で書くことができているかをパンフレット作りの活動の様子や記述から評価する。 ・地震時の行動について2文程度で書くことができていない生徒にはその行動をするのはなぜなのかを尋ねたり、分からない単語や表現を尋ねたりする。	25
終 末	4 本時と単元の振り返りをワークシートに記入し、発表する。 【個人・全体】	◎地震時の行動について英語で書くことができた。 ◎辞書や日本語版のパンフレットを参考に外国人のパンフレットをつくることができた。 ◎Unit4 で習った表現を使って書くことができた。 ◎Unit4 では災害時に大切なこと5か条を書いたり、津波バイオリンについて読んだりしたよ。 ◎東日本大震災のことを忘れずに、災害に備えたいと思った。 ◎自分は意外と防災について知らなかったの で、防災について考える良い機会になった。	・既習表現や日本語版防災マップ、辞書を用いて地震時の行動や防災バッグの中身について書くことができたか、という振り返りの視点を提示することで、本時の学習の成果を確認することができるようにする。 ・Unit4 を振り返って考えたことや思ったことを書くように指示することで、単元全体の振り返りをすることができるようにする。	10

6 板書計画

Today's goal 松本に住む外国人のための 防災パンフレットをつくろう！ Today's menu ① 3,4 ページをつくる ② 防災バッグのページをつくる ③ 5か条やバイオリンのページを仕上げる ④ フリーのページをつくる	スライド	準備するもの ・辞書 ・フラッシュカード (Today's Goal) ・ワークシート ・パソコン ・未完成パンフレット 41冊 ・松本市の防災マップ 20冊
--	--	---

Unit4 To Our Future Generations

Date Tuesday, 11, September

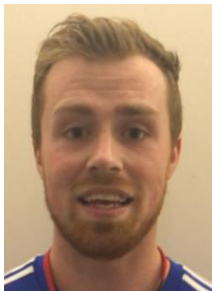
Class 3A No. Name

☆Today's Goal

☆インタビュー動画からわかったことを整理しよう！



- 名前 ()さん
- 出身国 ()
- 松本で小さな地震の経験あり。
- 地震のとき何をすべきか、どこに避難するかについて (知っている ・ 知らない)。



- 名前 ()さん
- 出身国 ()
- ()で地震の経験あり。
- 松本市役所から ()の情報が欲しい
 と思っている。



- 名前 ()さん
- 出身国 ()
- 松本で ()をしている。
- 地震経験あり。
- 松本市役所から ()の情報
 が欲しいと思っている。

☆振返り できるようになったこと、難しかったこと、感想を書きましょう。

--